

令和2年度 学校評価(自己評価)集計

	評価項目	4	3	2	1	無回答	回答数	▲要改善 △不十分 ○おおむね十分 ◎十分	【中央値】 上位-下位
1	校内研修が推進され、実効性がある	2	40	11	0	0	53	△△ ○○○○	31
2	学校設定教科・科目を通じて生徒の学力向上が図られている	13	35	4	1	0	53	○○○○○	43
3	新学習指導要領を見通した学習指導の研究と改善が図られている	5	26	19	3	0	53	△△△ ○○○○◎	9
4	アクティブ・ラーニングを中心とした授業改善が図られている	9	36	7	1	0	53	△ ○○○○◎	37
5	SSHや各指定事業の成果が学校全体に定着している	15	29	7	2	0	53	△ ○○○○◎◎◎	35
6	あらゆる場面を通じて生徒に考えさせ、優しさや思いやりの心を育む生徒指導を行っている	15	32	5	1	0	53	△ ○○○○◎◎◎◎	41
7	人権教育や道徳教育を推進し、いじめ防止やネットリテラシーの望ましい定着に関する指導を行っている	13	33	7	0	0	53	△ ○○○○◎◎◎	39
8	効果的・きめ細やかな進路指導が行われている	6	35	11	1	0	53	△△ ○○○○◎	29
9	組織的・計画的なキャリア教育が行われている	2	32	17	2	0	53	△△△ ○○○○○	15
10	進路に関する情報を積極的に生徒及び保護者へ提供し、進路に関する情報交換と分析が行われている	5	34	12	2	0	53	△△ ○○○○◎	25
11	学校生活に困難を抱える生徒へ組織的な対応が行われている	20	29	4	0	0	53	○○○○○◎◎◎◎	45
12	災害等の危機管理体制が図られている	12	32	8	1	0	53	△ ○○○○◎◎◎	35
13	学校説明会やHPを通して地域に本校の「良さ」「強み」を伝えている	12	28	12	1	0	53	△△ ○○○○◎◎	27
14	PTA・同窓会との連携が図られている	10	38	5	0	0	53	△ ○○○○◎◎◎◎	43
15	中学校における学校説明や中高の教員間による授業参観、中高生の交流等、中高の連携が図られている	9	28	15	1	0	53	△△△ ○○○○◎	21
16	分掌・学年が連携した協働体制が確立されている	6	36	9	2	0	53	△ ○○○○◎	31
17	部長・主任を中心として組織的に確実な情報伝達が行われている	8	34	9	2	0	53	△ ○○○○◎	31
18	計画的・効果的に新教育課程の編成が行われている。	5	29	13	6	0	53	▲△△ ○○○○◎	15
19	教科指導力向上に向けた研修、学校課題解決に向けた研修、服務規律保持に向けた取組が行われ教職員の資質向上が図られている	13	31	8	1	0	53	△ ○○○○◎◎◎	35
20	働き方改革に関する教職員の意識の向上が図られている	6	16	25	6	0	53	▲▲▲▲△ ○○○◎	-9

【資料の見方】

◎(4:十分)、○(3:おおむね十分)、△(2:不十分)、▲(1:要改善)の意見の分布を図式化したものです。

【太縦線】は、集団の意見(評価)のおおむね中央を表しています。

【縦の実線】よりも太縦線が、右にあれば取組の成果が現れているという評価、左にあれば改善が必要な課題という評価になります。

